

活動実施報告



ドゥアン・プラティープ財団ニューライフプロジェクト

天台宗一隅を照らす運動総本部ご支援

2023年度

活動実施報告書

ドゥアン・プラティープ財団 “ニューライフプロジェクト” 2023年度 天台宗一隅を照らす運動総本部ご支援

「生き直しの学校」チュンポン校

薬物の影響を受けたり、放置され適切な養育が受けられない家庭や貧困など、様々な事情の6歳以上の子どもと若者たちを受け入れ、2023年は33人が在籍しています。

施設の若者たちの学年別リスト 学校及び学校外教育

学年	人数(人)	備考
1.小学校 1-6	8	バーンタップマイ校 7人 パンヤーヌクロッ校 1人
2.中学校 (1-3)	11	バーンタップマイ校 9人 パンヤーヌクロッ校 2人
3.高等学校 (4-6)	3	ラメーウィタヤー校 2人、学校外 1人
4.職業訓練校 (プラダボ大学運営)	4	1年間の職業訓練コース
5.高等専門学校	3	チュンポン・テクニカル・カレッジ 3人
6.学校外教育.	2	
就学者合計	31	
7.就学不能/施設内補助	2	1.知的障害のある者 1人 2.自動車整備士資格コースを辞めた者 1人
総合計	33	

成績が良く、学校で賞を受賞した子どもたち

氏名	学年	成績評価
1.サラウット・ヨートゥム	高校3年	4.00
2.タナゴーン・スィアート	中学2年	3.61
3.ピティゴーン・スィムアン	小学6年	3.29
4.イティパン・ナタタンテップラダー	小学4年	3.13

*チエンポン県地域中学校英単語コンクールで金賞を受賞した子どもたち

1.タナゴーン・スィアート バーンタップマイ校 中学2年

2.スイワドン・サンサーンキット バーンタップマイ校



全5分野における子どもと若者たちの育成活動

1 英語強化活動

3つのグループに分け、小さい子どもたちのグループは歌唱を通して学ばせ、中間レベルの子どものグループは単語を重点に、能力のある子どものグループは文法、会話、読解力を重点に行いました。



2.健康と幸せな生活プロジェクトの研修

トゥンカーワット地区の保健公衆衛生部と協力して、健康と幸せな生活をテーマにした研修活動を行い、子どもたちは自身の健康管理や初期の応急処置などを学び、子どもたちの日常生活の中で多くの役立つし知識を得ました。



3.規律を養い、積極性や着想力を身につける研修

週1回（土曜日）、鑑賞する映画を選択して大小のグループに別れて分析します。



4. 倫理観の育成

就寝前の読経、様々な仏教関連の大切な日に若者たちを寺院へ伴い、法話を聴き布施を行います。



5. 愛の絆の日の活動

2023年7月8日、僧侶を招いて布施と食事を供した後、良い成績を収めた20人の若者たちの表彰を行いました。保護者は参加せず、軍人、警察官、教師、地域住民代表がゲストして参加しました。



6. 夏休みに少年僧として出家

19人の少年たちが夏休みに少年僧として出家するプロジェクトに参加し、バンコクのワット・サバーン寺院で王室の方々の幸運と加護を祈念して、2023年4月2日から22日までの期間修行、そして17日から23日にかけては少年僧を連れた50人の僧侶グループがカンチャナブリ県で修行しました。



7. 美術、絵画制作、色塗り

子どもと若者たちのストレス発散になり、そして美術の基礎、絵画制作や色塗りを学びます。



8. 心身の健康促進

毎朝5時30分から6時まで体操の時間があり、夕刻の4時30分から5時30分までは家庭用救急箱を用意して各自の好きなスポーツを楽しみます。



9. 免疫力強化

ラメー病院の精神科医や看護師に診てもらい、日常生活での知識を教えて頂きます。血液検査を行うこともあります。



基礎的職業訓練活動

子どもと若者たちに「足るを知る経済」を重視した職業訓練を行っています。

1 無農薬野菜の栽培

学びながら、同時に菜園で実際に栽培します。プロジェクトで収穫した野菜を調理用として買い取り、経費を差し引いた後の30%が子どもたちの収入となります。



2. ヒラタケの栽培

装置を買い、新しくビニールハウスを作って、職員や子どもたちを指導するため専門家を雇いました。職員は発芽と栽培に責任を持ち、常に2人の子どもが当番制で管理して分担、収穫したものは市場で販売しています。



3.調理 / 菓子作り

子どもと若者たちが日常生活の中で簡単に作れるタイ菓子作りや料理を学びます。



4.採卵鶏の飼育

飼育する 300 羽の鶏の卵は施設の調理室や地域で販売しています。



プロジェクトにより収入が得られる事業

アブラヤシ

アブラヤシ・オイルの価格は良い水準にあります。

ゴム

現在、ゴムはラメー郡 13 号村の 1 区画の面積 8 ライ（1 ライ = 1,600 平方メートル）の土地に 350 本植林されています。



ドリアン

80本以上の木がありますが、さらに20本の木を植え、水やり、肥料を施し、雑草の除去など、手入れを行っています。



ロンコン

今年は全部で114本で水やり、施肥、除草など、手入れを行いましたが、少ない収穫量でした。



マンゴスチン

278本の木があり、年2回の施肥や除草、収穫後の剪定などを行いました。



ランプータン

60本あり、施肥、水やりを行いましたが、非常に乾燥した天候のせいで今年の収穫は少量でした。



「生き直しの学校 | カンチャナブリ校

12歳になった少年5人がチュンポン校へ移り、現在、47人の子どもと若者たちが在籍しています。

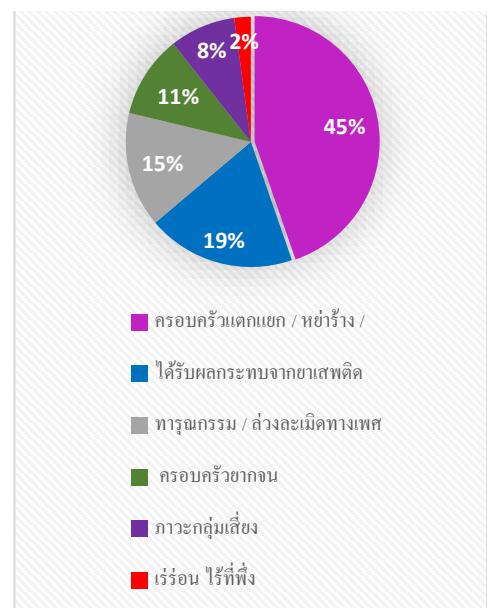
47人の子どもと若者たちの年齢グループ別リスト

グループ	年齢(歳)	女性(人)	男性(人)	計(人)
女児	5-12	11	-	11
男児	7-20	-	12	12
少女	13歳以上	24	-	24
合計		35	12	47

子どもと若者たちの問題事由別リスト

	問題	人数	性別	
		(人)	女	男
1.	家庭崩壊 / 離婚 /	21	15	6
2.	薬物の影響	9	4	5
3.	虐待 / 性的暴行	7	7	-
4.	貧困家庭	5	4	1
5.	安全が危惧される状況	4	4	-
6.	家無し、頼れる縁者なし	1	1	-
合計		47	35	12

問題別構成比



学校及び学校外教育

子どもの年齢に応じた適切な教育 / 45人の学期毎の成績に対応したフォローアップ

子どもと若者たちの学業レベル別リスト

学業レベル	男性	女性	計
幼稚園・小学校(5-12歳) バーントゥンサーラー校	8人	11人	19人
中学校(13-16歳) バーンガオ校	3人	14人	17人
高等学校(17-19歳) バーンガオ校	-	4人	4人
高等学校(17-19歳) 仙台育英学園高校(留学中)	-	3人	3人
高等学校(17-19歳) スイスの高校に短期留学(修了)	-	1人	1人
プラダボ職業訓練校	1人	-	1人
計	12人	33人	45人
- 就学が困難な者		1	1
- 日本で介護業務に従事		1	1
合計	12人	35人	47人



今年度、子どもたちは以下の通り各種賞を受賞しました。

芸術文化活動 バーントゥンサーラー校

氏名	学年	受賞内容
パティハーン・ロープラスゥー(男)	小5	タイ礼儀作法コンテスト第2位
ナパット・ストナン(男)	小5	Xマスの日の絵画コンテスト(5-6年生)第2位
ノポン・テンオーン(男)	小6	Xマスの日の絵画コンテスト(5-6年生)第3位

芸術文化活動 バーンガオ校

氏名	学年	受賞内容
チャヤニー・ペッスイー (女)	中2	民族歌謡ダンス部門 第1位
ウライポーン・ポースウン (女)	中2	民族歌謡ダンス部門 入賞
ラッタナーポン・スッナン (女)	中1	カバーダンス部門 第2位



子どもと若者たちの育成活動

1. 職業選択訓練

1.1 農業実習

無農薬野菜の栽培、植物や花、観葉植物を感嘆に植やし育てる技術を教え、ハーブ園や実習園で子どもと若者たちがチームを組んで、月曜日～金曜日の午後4時半から5時20分までと土曜日午前9時半から11時半まで農作業の訓練を行います。子どもと若者たちは無農薬の野菜や果物を食べることができます。



1.2 家政

ベーカリー シフォンケーキ、デコレーションケーキ、クッキー、パンなどの作り方を教え、食べたり、販売もします。



タイ菓子 ブアファックトーン、マカームチェイムなど、タイの伝統菓子を教師より毎土・日曜日の3食を調理する際に教えてもらいます。



1.3 手工芸

ハーブ石鹼 12～18歳の若い女性グループ10人が、施設で栽培しているバタフライピーの花、ヤーナンの葉、クミン、マンゴスチンの皮、コーヒーなどを使ってハーブ石鹼を作る方法を教えてもらっています。施設内で使うほか、訪問客にも販売しています。



ビーズ・アクセサリー 土曜日の午後2時から4時まで、5歳から20歳までの若い女子グループにブレスレットやキーholderなどの作り方を教えてています。



5つの分野すべてで生活の質を向上させる活動

英語力強化 5歳から13歳の子どもたちに毎月曜日から土曜日の放課後と祝日に補習授業をしています。



コンピューターとインターネットの学習 子どもと若者たちがコンピューターを使い、データを収集処理し、レポートの作成ができるようにします。



身体検査 体重、身長測定は3ヶ月に1回、頭髪を清潔に保つようヘヤーカットは月1回行っています。日用品や常備薬の購入、保健室の管理、そして運動は朝5時半から6時の体操、毎夕の5時から5時50分まではスポーツをします。



暑季と雨季2回の少年僧として出家

1回目 7人の少年たちが夏休みに少年僧として出家する活動に参加、バンコクのサバーン寺院で王室の方々の幸運と加護を祈念して2023年4月2日から22日まで修行し、4月17日から23日には少年僧を連れた僧侶グループ50人が施設で修行しました。

2回目 雨季の少年僧として出家には2023年10月17日から22日まで5人の少年たちが参加しました。



読経と瞑想

毎日午後7時から8時まで子どもと若者たちは礼拝室に入り、読経と瞑想をします。



「お母さん先生」に感謝する日と愛の絆の日の活動 2023年6月24日と25日は「お母さん先生」に感謝する日と愛と絆の日として、5人の僧侶を招いて布施を行い、食事を供しました。そして成績優秀な子どもと若者たちに賞を授与、今年は35人が受賞しました。保護者の3家族と卒業生が参加しました。



アート・セラピー 5歳から25歳までの子どもと若者たち40人に描絵、彩色、クリスマス・カード作成、粘土細工、折り紙、チョークペイントなどを教えています。



観る、考える、話し合う活動 子どもと若者たちに動画や映画を視聴させて、各々の考えを意見交換して要約させ、有益だと思う意見を提案させます。



住環境改善活動 日曜日の午後1時半から4時まで、教師が指導して子どもと若者たちが助け合いながら、自室、クローゼット、ベッド、私物や共有部分の掃除をします。.



農産物や様々な職業活動から収入を得る

アブラヤシ

植林管理、除草、施肥、散水装置修理、測量、機械設備修理、農産物収穫の労賃支払いなど、行いました。



ナツメヤシ

“コーナイシー”という品種のナツメヤシの木が23本、水やり、除草、施肥、ホルモン剤注入など、いろいろ手入れして、今年の収穫は32房の94.30キロでした。



キノコ栽培

キノコ栽培では2,000パックまで生産ができ、子どもと若者たちの食用として使い、残りは市場の業者に販売してキノコ栽培で収入を得ることができました。



マナーオ（タイ・レモン）

2021年にゴムタイヤを利用してマナーオの木120本を植え育てて、施設内で消費できる収穫量までになりました。



マンゴー

キアオサウーイ、サームルドゥ、ナームドクマイなどの品種のマンゴーの木150本、水やり、除草、施肥、ホルモン剤注入、散水装置の設置などして、いくつかの木で収穫ができるようになりました。



ドリアン

一昨年の10月にモートーン、サニー、ムサーンキンなどの品種のドリアンの木を80本植え、そして日陰になる場所には100本以上のバナナを植え、水やり、除草、施肥、ホルモン剤注入などを行っていますが、まだ収穫には至っていません。



畜産

採卵鶏の飼育

採卵するための鶏300羽を飼育しています。新鮮で清潔な高品質の卵は料理の栄養価を高めます。子どもと若者たちの誕生日ケーキやパン作りに使用するほか、新鮮な卵を適正な価格で消費してもらえるよう周辺地域で販売して収入を得ています。これは次世代の鶏を飼育するための回転資金となります。



ヤギの飼育

3頭のヤギ（メス2頭、オス1頭）の寄贈を受け、餌やりや病気の時に世話できるように1棟の小屋を建てました。

